

大学記入欄

平成29年度 授業料免除申請書〔後期分〕

Application for Tuition Fee Exemption – Academic Year 2017〔Second Half〕

平成29年度後期分授業料免除を申請します。

本申請書及び添付書類のすべての記載事項は事実と相違ありません。

なお、申請書及び様式等の記載事項に事実と相違があった場合、免除許可を取り消されても異議はありません。

平成29年 月 日

学部・研究科等

科類・学科・専攻

\*  
学部  
修士  
博士  
専門職

学生証番号

(ふりがな)

申請者氏名

平成28年度学生証番号:

※昨年度、東京大学に所属しており、昨年度と学生証番号が変更になっている場合には、昨年度の学生証番号を記入してください。

\*印のところは該当のものを○で囲むこと

①入学(進学)年度	年	月	入(進)学	* 学士入学 編入学	②留学生は右欄に○を付けること	○			
③本人住所 〒 メールアドレス( ) 携帯電話番号( ) 自宅電話番号( ) 研究室内線( )									
④家族(父母)住所 〒 電話番号( )									
⑤家族状況	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	在職期間	給与収入	所得	
	父								
	母								
	母子(父子)家庭の場合	* 母子 死亡(遺族年金【有・無】)・離婚(養育費【有・無】)・その他( ) * 父子 その年月( 年 月)							
	*父	年金受給【有(国民年金、共済年金、企業年金、個人年金、障害年金、その他)・無】							
	*母	年金受給【有(国民年金、共済年金、企業年金、個人年金、障害年金、その他)・無】							
	就学者を除く家族								
	*祖父	年金受給【有(国民年金、共済年金、企業年金、個人年金、障害年金、遺族年金、その他)・無】							
	*祖母	年金受給【有(国民年金、共済年金、企業年金、個人年金、障害年金、遺族年金、その他)・無】							
	*その他( )	年金受給【有(国民年金、共済年金、企業年金、個人年金、障害年金、遺族年金、その他)・無】							
	就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	*通学別		
		本人			国立 東京大学		自宅・自宅外		
					立		自宅・自宅外		
					立		自宅・自宅外		
					立		自宅・自宅外		
*児童手当【有・無】、児童扶養手当【有・無】、児童育成手当【有・無】、障害年金【有・無】									
*親戚・知人からの援助【有・無】(年間 円)									

←太枠内は記入しないこと

⑥奨学金受給状況	受給年度(受給有無)		平成28年度 (*有・無)			平成29年度 (*有・無)	
			↓有の場合は以下も記入			↓有の場合は以下も記入	
	団体名(奨学金名)		給・貸与期間	給・貸与月額	休停止期間	給・貸与期間	給・貸与月額
	日本学生支援機構(JASSO)	第一種	年 月～ 年 月	円		年 月～ 年 月	円
		第二種	年 月～ 年 月	円		年 月～ 年 月	円
		学習奨励費	年 月～ 年 月	円		年 月～ 年 月	円
			年 月～ 年 月	円		年 月～ 年 月	円

↓ 千円未満は切り捨てること

⑦ 収入状況	(区分)	(続柄)	父 (千円)	母 (千円)	本人(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	給与収入 (税込)	給与・賃金等						
		専従者給与						
		年金						
		児童手当						
		合 計						
	所得金額 (税込)	営業等						
		農・林・水産業						
		不動産						
		利子・配当						
雑( )								
合 計								
⑧ 履歴 (職歴含む)	年 月		高等学校卒業・大学入学資格検定合格・ 高等学校卒業程度認定試験合格		年 月			
	年 月		大学 入学		年 月			
	年 月				年 月			
	年 月				年 月			
	年 月				年 月			
⑨ 入学状況等(該当者のみ記入)		* 再入学 学士入学 編入学 転学部・学科 長期履修学生					修業年限 年	
免除 状況	⑩ 授業料 平成29年度	前期分	* 免除申請有(前後期同時申請・前期分のみ申請)・免除申請無・休学					
⑪ 身分異動	平成 年 月～平成 年 月 (* 留学・休学) 理由( )							
	平成 年 月～平成 年 月 (* 留学・休学) 理由( )							
	平成 年 月～平成 年 月 (* 留学・休学) 理由( )							
⑫ 修業年限を超えて 在籍している理由		◇理 由 (* 病気・休学・留学・論文作成・その他) ※理由書(別紙様式8)を添付すること ◇指導教員名( * 教授・准教授・講師)						
⑬ 授業料免除申請理由 (家族状況等)								
⑭ 主たる家計支持者が 無職(失職)の場合		◇発生年月日(平成 年 月) ◇就業見込み(* 有・無) ◇現在の生活費の出所( )						
⑮ 障害等 関係事項	続柄	氏 名	* 所得控除該当事項					手帳番号
			心身障害・公害疾病(障害有・無)・長期療養・原爆被爆(障害有・無)・要介護					
			心身障害・公害疾病(障害有・無)・長期療養・原爆被爆(障害有・無)・要介護					

【以下は同時申請者のみ記入】

平成29年度 前期分 授業料免除と後期分を併せて申請する場合は下欄□にチェックしてください。

☐

前期分授業料免除と後期分を併せて一括申請します。なお、平成29年10月1日までに家族状況、収入状況などに変更があった場合は、改めて後期分授業料免除の申請をします。

※ 同時申請者は、前期・後期分両方の申請書の提出が必要になります。

※ 前期分申請時以降、申請内容(家族、収入の状況等)に変更が生じた場合は、改めて後期分申請が必要です。また、選考は学期ごとに行います。前期分の選考結果がそのまま後期分に適用されるわけではありません。